

シンポジウム

# 子どもの居場所づくりを考える

昨今、全国的な広がりを見せている子ども食堂など「子どもの居場所」。食事を一緒に取るだけでなく、人間関係を広げていく場、様々な体験や学習支援の場など、多様な機能を持つ「子どもの居場所」について、みなさんで学び、考えてみませんか？

日時

令和元年 9月8日(日) 13:30~16:30 (12:30開場)

会場

ちえりあ 札幌市生涯学習センター 講堂 (6階)

(札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10) \*地下鉄宮の沢駅下車。地下直結通路徒歩約5分)

対象

関心のある方どなたでも \*託児あり(要申込) \*要約筆記あり

定員/費用

先着 190名 \*定員になり次第、お申し込みを締め切らせていただきます。 / 参加費 無料



参加申込

申込期間: 令和元年7月24日(水)~令和元年8月23日(金)

ウェブサイト <https://www.harp.lg.jp/6FhZkZJR>

携帯電話・スマートフォンからのお申込みはこちらから



または電話、FAXでお申し込みください。(FAXの申込書は裏面)

申込先 北海道保健福祉部 子ども子育て支援課 TEL 011-206-6328 FAX 011-232-4240

開会

13:30~ 主催者からの挨拶

基調講演

13:40~

『居場所づくり活動の現状と課題 ~まちの子どもソーシャルワークの必要性~』

NPO法人 こどもソーシャルワークセンター 理事長 幸重 忠孝 氏



こどもソーシャルワークセンター代表、スクールソーシャルワーカー。花園大学大学院社会福祉学研究所修士課程終了。社会福祉士。学生時代からボランティアとして、こどものひろばの事業に従事し、NPO法人山科醍醐こどものひろば理事長などを経て現職に至る。常に活動現場に身を置きながら、子どもたちが必要とするモデル事業を作り出し、子どもの声を社会に届ける活動に取り組む。共著書に『まちの子どもソーシャルワーク』かもがわ出版(2018)、『シリーズ子どもの貧困5 支える・つながる』明石書店(2019)。

パネルディスカッション

14:55~

『地域の居場所づくりから見えるもの』

【コーディネーター】 北海道大学大学院教育学研究院

教授 松本 伊智朗

【パネリスト】 ・NPO法人つなぐ 地域食堂かば亭  
・認定NPO法人 子どもと文化のひろば びれいおん・とかち  
・認定NPO法人 Kacotam

代表 井上 寿枝 氏  
理事長 今村 江穂 氏  
理事長 高橋 勇造 氏

【コメンテーター】 NPO法人 こどもソーシャルワークセンター 理事長 幸重 忠孝 氏

主催

北海道・札幌市・北海道大学大学院教育学研究院

共催

北海道新聞社

後援

北海道教育委員会・北海道経済連合会・北海道経済同友会  
(一社)北海道商工会議所連合会・北海道商工会連合会・北海道中小企業団体中央会  
(社福)北海道社会福祉協議会・(社福)札幌市社会福祉協議会・(公財)北海道民生委員児童委員連盟

## シンポジウム 子どもの居場所づくりを考える

定員 190 名

定員になり次第  
受付終了

令和元年 9 月 8 日 [日] 13:30～16:30

ちえりあ 札幌市生涯学習センター 講堂 (6 階)

申込者	ふりがな 氏名
	所属など
	連絡先 (電話またはメールアドレス)

同伴者 1	ふりがな 氏名	所属など
同伴者 2	ふりがな 氏名	所属など
同伴者 3	ふりがな 氏名	所属など

● 託児をご利用の場合、下記もご記載ください。 ※希望者多数のときは、スペースの関係上お預かりできない場合があります。

託児 1	ふりがな 氏名	年齢 歳 か月	男	女
託児 2	ふりがな 氏名	年齢 歳 か月	男	女
託児 3	ふりがな 氏名	年齢 歳 か月	男	女

備考 (車椅子、要約筆記などサポートが必要な場合は、ご記載ください)

❖ ご記入いただいた内容は、本シンポジウム以外の目的では使用いたしません。